

令和6年度 各種奨学団体募集一覧

本校に通知のあった地方公共団体・民間奨学団体等の奨学金を掲載しています。
詳細につきましては、学生課学生支援係にお問い合わせください。

学生課学生支援係														
No	奨学団体名	募集内容等			給付	併給	申請期限	備 考	R6 採用者数 (応募者数)	R5 採用者数 (応募者数)	R4 採用者数 (応募者数)	R3 採用者数 (応募者数)	R2 採用者数 (応募者数)	
		応募対象	応募人員	奨学金月額	貸与									
1	〈一財〉戸部記念財団 (令和6年度奨学生募集)	本科5年生(令和7年度に大学編入学を予定している者) 経済的理由により修学困難な者	福島県内で 10名程度	50,000円	貸与	×	学内締切 2024.10.31	他の奨学金との併給は不可	(0)	(0)	1 (1)	(0)	(0)	
2	日鉄鉱業奨学金 (4年生対象)	2024年度本科4年次に在学し、以下の①及び③のすべてに該当する者 ① 機械システム工学科、電気電子システム工学科、化学・バイオ工学科、都市システム工学科の学生 ② 学年末成績において、上位1／2以上の者 ③ 申請前1年以内の間に、自宅離れ給分を受けていない者 ④ 経済的に支援を必要とする者	学校推薦 1名	60,000円	給付	△	学内締切 2024.4.26	・他団体の給付奨学生は不可。 ・ただし、JASSO 給付奨学金との併給可。	(0)	1 (3)	1 (2)			
3	あしなが育英会	高校奨学生(在学) 高校・高専の1～3年生に在学している人 ※保護者(父または母など)が病気や災害(道路上の交通事故をのぞく)、自死(自殺)などで死亡、または保護者が著しい後遺障害を負っていて経済的に苦しい家庭の子ども。	500名 程度	給付30,000円	給付	○	2024.5.20	他奨学金との併用可	0 (0) 中学予約採用含む	1 (0) 中学予約採用含む	(0) 中学予約採用含む	(0) 中学予約採用含む	1 (0) 中学予約採用含む	
		大学奨学生(予約) 2025年度に大学または短大の第1学年に進学希望の生徒 ※保護者(父または母など)が病気や災害(道路上の交通事故をのぞく)、自死(自殺)などで死亡、または保護者が著しい後遺障害を負っていて経済的に苦しい家庭の子ども。	300名 程度	一般:貸与40,000円 特別:貸与50,000円	貸与	○	2024.6.20	他奨学金との併用可	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
		専修・各種学校奨学生(予約) 2023年度に専修学校や各種学校に進学、もしくは高専4年生に進級希望の生徒 ※保護者(父または母など)が病気や災害(道路上の交通事故をのぞく)、自死(自殺)などで死亡、または保護者が著しい後遺障害を負っていて経済的に苦しい家庭の子ども。	100名 程度	貸与40,000円	貸与	○	2024.6.20	他奨学金との併用可	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
4	〈公財〉川村育英会	本科3年生 ①全学科対象 ②生計を唯一にする家族の年間収入(祖父母の年金収入は除く)が500万円以下 ③成績証明書記載の学業成績に占める優以上の最優等成績の割合が50%以上	学校推薦 1名	20,000円	給付	○	学内締切 2024.5.24	他奨学金との併用可	1 (1)	(0)	(0)	1 (2)	(0)	
5	〈一財〉関育英奨学会	本科2・3・4・5年生 人物・学業ともに優秀かつ健康でありながら学費の支弁が困難と認められる者	学校推薦 1名	20,000円	貸与	○	学内締切 2024.5.22	他奨学金との併用可	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
6	〈公財〉クリナップ財団	本科生・専攻科生 ①人格高潔、志操堅固で学業が優秀であること ②学費が豊かでないこと ③福島県出身者で福島県内の学校に在学する者であること ④申請時の年齢が、15歳以上22歳以下の者 ⑤次の学力基準を満たしている者 高等専門学校に対する奨学金の場合 イ:1年次 中学校3年次の成績の平均値が3.5以上 ロ:2年次以上 高等専門学校における成績が本人の属する学科において平均水準以上の者	7名程度	25,000円	給付	○	学内締切 2024.4.24	他奨学金との併用可	7 (7)	8 (9)	6 (7)	11 (13)	11 (18)	

令和6年度 各種奨学団体募集一覧

本校に通知のあった地方公共団体・民間奨学団体等の奨学金を掲載しています。
詳細につきましては、学生課学生支援係にお問い合わせください。

No	奨学団体名	募集内容等			給付	併給	申請期限	備 考	学生課学生支援係				
									R6	R5	R4	R3	R2
		応募対象	応募人員	奨学金月額	貸与				採用者数 (応募者数)	採用者数 (応募者数)	採用者数 (応募者数)	採用者数 (応募者数)	採用者数 (応募者数)
7	猪狩俊郎人材育成基金(田村市海外留学助成)制度	①高等学校(福島県内)、専修学校及び各種学校、高等専門学校又は短期大学に在学、又は入学予定であり、学力に優れ心身ともに健康である方(20歳未満に限る)。 ②本人が市内に引き続き3年以上住所を有している方。(在籍校入学まで引き続き3年以上市内に住所を有していた方。) ③保護者が市内に引き続き3年以上住所を有している方。 ④希望者の保護者が留学に同意するとともに、これに伴う経費を負担できること。 ⑤過去3年間の英語の5段階評価の平均が4.0以上であり、教科全体の平均は3.5以上であること。 (在籍校もしくは中学校の成績証明書が必要となります。) ⑥在籍校が留学を許可していること。 ⑦心身ともに健康で、異文化理解の習得に熱心であり、留学を真に希望する者であること。	若干名	対象経費の総額とし、 1人あたり上限 2,000,000円(年間)	給付	不明	学内締切 2024.5.14		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
8	君だけの道育英会	本科生・専攻科生 ① 学んでいる技能を将来の職業に活かす意志がある方 ② 給付決定後に、学生証の写しおよび指導教員の署名した推薦状を提出できる方	20名	100,000円 (半年分)	給付	○	2024.8.30(3期) 2024.12.31(4期) (直接応募)	他奨学金との併用可	4 (4)	3 (3)			
9	いわき市奨学資金	本科生・専攻科生 ①品行が正しく、学業成績が優秀であること。 ②市内に引き続き1年以上住所を有すること。(市外に住所を移転し、市外の学校に在学している方にあつては、学校に入学するまで又は学校に入学する目的をもって住所を移転するまで引き続き1年以上市内に住所を有していたこと。) ③経済的理由で修学が困難と認められること。 ④国、県又は他の団体から同種類の奨学資金の貸与又は給与を受けていないこと。 ⑤本人の生計を主として維持する者の所得金額が、一定の所得基準額以下であること。	2名程度	20,000円	貸与	×	2024.3.29(一次) 2024.8.21(二次) (直接応募)	同種類の奨学資金の貸与又は給与を受けてい	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
10	(一財)上田記念財団	土木工学専攻の本科4年生・専攻科1年生 ①4月1日時点で年齢が以下の範囲であること 本科第4学年:満20歳未満 専攻科第1学年:満22歳未満 ②将来、土木工学を活かした職業に就職する意思を持つ者 ③経済的に援助を必要とする理由があること ④人物、学力とも優れ、かつ健康であつて、財団の奨学金の給付に相応しい者 ⑤申請前年度の学年末における学業成績が所属学科内の2分の1以上 ⑥本科第4学年:申請年度の前期授業料免除を申請しており、申請前年度の収入状況届出による就学支援金支給額が1.5倍加算以上 専攻科第1学年:申請年度の前期授業料免除を申請しており、申請前年度の後期授業料免除において家計の収入額が授業料免除の全額又は半額の基準に該当すること	学校推薦 3名	40,000円	給付	○	2024.3.19	他奨学金との併給可	5 (5) 追加推薦含む	4 (4)	3 (3)	3 (3)	3 (3)

令和6年度 各種奨学団体募集一覧

本校に通知のあった地方公共団体・民間奨学団体等の奨学金を掲載しています。
詳細につきましては、学生課学生支援係にお問い合わせください。

No	奨学団体名	募集内容等			給付	併給	申請期限	備 考	学生課学生支援係				
		応募対象	応募人員	奨学金月額	貸与				R6 採用者数 (応募者数)	R5 採用者数 (応募者数)	R4 採用者数 (応募者数)	R3 採用者数 (応募者数)	R2 採用者数 (応募者数)
11	(公財)交通遺児育英会	大学奨学生(予約) 令和7年度に大学または短期大学に進学を希望する生徒。 ※保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害で働けないため、教育費に困っている家庭の子女。 ※応募時の年齢が25歳までの人。	300名	40,000円、50,000円または80,000円の中から出願者が選択。	貸与	○	2025.1.31	他奨学金との併給可	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		専修学校・各種学校奨学生(予約) 令和7年度に専修学校または各種学校に進学を希望している生徒。 ※保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害で働けないため、教育費に困っている家庭の子女。 ※応募時の年齢が25歳までの人。	150名	40,000円、50,000円または80,000円の中から出願者が選択。	貸与	○	2025.1.31	他奨学金との併給可	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		高等学校・高等専門学校奨学生(本科生・専攻科生) 令和7年度に高等学校または高等専門学校に在学している生徒。 ※保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害で働けないため、教育費に困っている家庭の子女。 ※応募時の年齢が25歳までの人。	400名	20,000円、30,000円または40,000円の中から出願者が選択。	貸与	○	2025.1.31	他奨学金との併給可	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
12	毎日希望奨学金	本科生・専攻科生 東日本大震災で保護者を失い、経済的に困難している者。	50名程度	20,000円	給付	○	学内締切 2024.4.16	他奨学金との併給可	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
13	福島県奨学資金	本科生①県内に引き続き8ヶ月以上住所を有しており、保護者が県内に居住していること。 ②2年生以上の場合、本人の属する学科の平均水準以上の学業成績を修める者。(1年生は中学2、3年生における平均評定が3.0以上である者。)	120名程度 (一次) 85名程度 (二次) 80名程度 (三次)	18,000円	貸与	×	学内締切 2024.5.24(一次) 2024.9.30(二次)	同種類(貸与)の修学資金を他から受けていない	3 (0) 予約採用含む	1 (0) 予約採用・ 震災特例採用含む	1 (0) 予約採用・ 震災特例採用含む	0 (0) 予約採用・ 震災特例採用含む	1 (1) 予約採用・ 震災特例採用含む
14	独立行政法人国立高等専門学校機構 天野工業技術研究所奨学基金	2024年4月時点で本科5年生に在籍の学生 人物、学業ともに優れ、かつ、経済的理由により就学が困難と認められる者のうち、以下の条件をすべて満たす者 ①第4学年学年末の学業成績が所属学科内の上位4分の1以内の者 ②直近3年間において懲戒処分を受けていない者 ③令和5年度後期授業料免除で授業料の全額免除を受けたもの	学内枠 3名	480,000円 (1年間)	給付	○	2024.5.30	他奨学金との併給可	3 (3)	1 (3)	2 (3)	1 (2)	1 (4)
15	本庄国際奨学財団 高校生・高専生対象奨学金 (令和6年度)	本科1年生 ①日本の国公立大学(短大は除く)に編入または専攻科に進学を希望していること。 ②1学年の学年成績がGPA3.2以上・5段階評価換算で4.0/5.0以上であること ③経済状況が下記のいずれかに該当すること。 (1)主な意計支持者が給与所得者の場合、1年間の収入が600万円以下である。 (2)主な下記支持者が個人事業主の場合、1年間の所得が260万円以下である。 (3)社会的養護が必要な人。	10名	50,000円	給付	△	学内締切 2025.2.14	・他奨学金との併給可(国費・政府派遣留学生は併給不可) ・支給期間は本科2年生～卒業までと、進学した場合、その卒業まで。	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)
16	野崎わかば会奨学生	電気電子システム工学科4年生 成績優秀かつ人物に優れ、経済的に学業の継続が困難と認められる者かつ 本法人の目的と合致する者	1名	30,000円	給付	○	学内締切 2024.5.8	他奨学金との併給可	(0)	(0)	1 (1)	1 (3)	(0)
17	アブラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度	本科生 「小児がん」を発症した小児がん経験者または、「がん」により主たる生計維持者を失った遺児で高等学校等へ在学中の者。	小児がん経験者 30名程度 がん遺児140名程度	20,000円	給付	○	学内締切 2025.2.21	他奨学金との併給可	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

令和6年度 各種奨学団体募集一覧

本校に通知のあった地方公共団体・民間奨学団体等の奨学金を掲載しています。
詳細につきましては、学生課学生支援係にお問い合わせください。

学生課学生支援係													
No	奨学団体名	募集内容等			給付	併給	申請期限	備 考	R6 採用者数 (応募者数)	R5 採用者数 (応募者数)	R4 採用者数 (応募者数)	R3 採用者数 (応募者数)	R2 採用者数 (応募者数)
		応募対象	応募人員	奨学金月額	貸与								
18	田村市貸与型奨学資金	本科生 ①大学、短期大学、専修学校専門課程、高等専門学校に在学または入学予定であり、品行が正しく学術に優れている方。 ②申請時に保護者が市内に引き続き1年以上住所を有している方。 ③経済的理由により修学が困難と認められる方。 ④国、県、他の団体から同種の資金の貸与または給与を受けていない方。 ⑤田村市奨学資金の貸与を過去に受けたことがない方。 ⑥市税等の滞納がない方。 ⑦1年生の場合、中学最終2ヶ年の全履修教科(5段階評価)の平均値が概ね3.0以上であること。2年生以上の場合は在学における学業成績が本人の所属する学科の平均水準以上であること。	若干名	自宅通学 20,000円 自宅外通学 40,000円	貸与	×	学内締切 2025.1.31	同種類の奨学資金の貸与又は給与を受けてい	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
19	田村市給与型奨学資金	本科生 ①大学、短期大学、専修学校専門課程、高等専門学校(4・5年生に限る)に在学または入学予定であり、品行が正しく学術に優れている方。 ②本人が市内に引き続き3年以上住所を有している方。(大学等入学まで引き続き3年以上市内に住所を有していた方。) ③保護者が市内に引き続き3年以上住所を有している方。 ④経済的理由により修学が困難と認められる方。(非課税世帯) ⑤国、県、他の団体から同種の資金の給与を受けていない方。 ⑥市税等の滞納がない方。 ⑦直近3年間の全履修教科(5段階評価)の平均値が、3.5以上であること。	若干名	自宅通学 20,000円 自宅外通学 30,000円	給付	×	学内締切 2025.1.31	同種類の奨学資金の貸与又は給与を受けてい	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
20	フィックスターズ奨学金	高等専門学校在籍 3年生以上 2025 年4月時点で 3 年生以上に在学し学業成績が一定水準以上の方	10名程度	200,000円 (1年間)	給付	○	2025.1.31	他奨学金との併給可	(0)	(0)			
21	コマツ就学支援一時金	本科1～3年生 次のいずれかに該当し、経済的理由により就学が困難と認められる者 ア 大規模災害等に被災し、居住している家屋が全壊、大規模半壊又は半壊の被害を受けた者 イ 学費負担者が死亡した者 ウ 社会的養護を必要とする者 エ 学費負担者が非自発的な事由により失職した者 オ その他前各号に準ずる場合であり、校長が経済的理由により就学が困難と認める者 上記ア～オを満たす者が存在しない場合(希望者がいなかった場合)、次の基準を全て満たす者 ア 世帯員全員の住民税(市町村民・都道府県民税)が非課税である者 イ 申請年度においてその前年度と同一学年にとどまっている者 ウ 入学後懲戒を受けていない者	学校推薦 1名	100,000円 (1年間)	給付	△	学内締切 2024.12.20	他の給付奨学金との併給は不可 ただし高校生等奨学給付金との併給は可能	1 (1)	1 (4)	1 (3)		
22	ニコソ奨学金	本科2・4年生(全学科) ・前年度の学業成績が所属学科内の上位3分の1以内 ・前年度又は前々年度の世帯の総収入が年額730万円以下 専攻科1年生 ・研究内容に機械系、材料系、電気系、電子系及び情報系のいずれかを含んでいること	本科2・4年生 15名 専攻科1年生 10名 (高専機構全体)	本科生 20,000円 専攻科生 30,000円	給付	○	学内締切 2024.4.10	他奨学金との併給可	1 (3)	3 (4)			
23	ビヨンドトゥモロージャパン未来スカラシップ・プログラム	本科5年生・専攻科2年生(2025年度に大学・短大・各種専修学校に進学予定) 以下の条件のうち一つ以上に該当する者 ①保護者が死亡。 ②単親家庭である(母子家庭、父子家庭など)。 ③児童養護施設などの児童福祉施設・社会的養護の施設に暮らしている。 ④里親家庭に暮らしている。 ⑤生活保護受給世帯に暮らしている。	20名程度	50万円(1年間)	給付	○	学内締切 2024.10.4	他奨学金との併給可	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
24	クマ財団クリエイター奨学金	2025年4月に本科4年生以上に在籍する学生 クリエイターを目指し創作活動をしている者。未開発な領域に挑戦し、新しい価値を創造しようとしている者。伝統から新たな価値を創ろうとしている者。	45人	10万円	給付	○	2025.1.19(前期) 2025.3.16(後期)	他奨学金との併給可	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

令和6年度 各種奨学団体募集一覧

本校に通知のあった地方公共団体・民間奨学団体等の奨学金を掲載しています。
詳細につきましては、学生課学生支援係にお問い合わせください。

No	奨学団体名	募集内容等			給付	併給	申請期限	備 考	学生課学生支援係				
									R6	R5	R4	R3	R2
		応募対象	応募人員	奨学金月額	貸与				採用者数 (応募者数)	採用者数 (応募者数)	採用者数 (応募者数)	採用者数 (応募者数)	採用者数 (応募者数)
25	日本国土開発未来研究財団	本科新1年生 ・2024年4月に日本国内の高等学校もしくは高等専門学校に入学する方。 ・理学、工学、農学の分野で就学している方。・2024年4月1日現在18歳以下の方。 ・人物、学業ともに優秀で、経済的な理由により就学が困難であると認められる方。	15名程度	25,000円	給付	△	2024.5.15	・すべての貸与型奨学金、公的機関の給付型奨学金制度、在籍学校の授業料減免制度と併用可。 ・民間企業及び団体の給付型奨学金制度、在籍学校の給付型奨学金制度とは併用不可。	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
26	鶴見奨学研究助成財団	本科4年生・専攻科1年生 ・向学心に富、学業優秀であり、かつ、品行方正であるもの。 ・実践的・創造的技術者を目指すもの。	本科4年生 5名 専攻科1年生 3名 (高専機構全体)	本科4年生 20,000円 専攻科1年生 25,000円	給付	△	2024.5.7	・すべての貸与型奨学金、公的機関の給付型奨学金制度、在籍学校の授業料減免制度と併用可。 ・民間企業及び団体の給付型奨学金制度、在籍学校の給付型奨学金制度とは併用不可。	(0)				
27	関電工奨学金	本科3・4年生の電気電子システム工学科もしくは都市システム工学科の学生 ・令和5年4月から令和6年3月までの世帯の総収入が年額730万円以下 ・1年次から申請時点まで継続して、学校が公認する同一の「部・同好会・課外活動等」を行っている者	学校推薦 1名	20,000円	給付	○	学校締切 2024.5.24	他奨学金との併給可	(0)				
28	フソウ育英会	2025年4月に日本国内の大学、短期大学、高等専門学校4年次進級及び専攻科進学予定の学生	通期5名程度	50,000円	給付	△	学校締切 2024.5.24	日本学生支援機構(JASSO)、自治体、公的団体などからの奨学金(給付型及び貸与型)は併給可。 企業、団体が交付する奨学金(給付型及び貸与型)との併用は不可。	(0)				
29	日新電機グループ社会貢献基金	令和7年度専攻科へ進学する電気電子システム工学科の学生	全国で3～5名程度	月額3万円	給付	○	学校締切 2024.7.31	他奨学金との併給可	(0)				